APEC 女性と経済フォーラム 2016 について (概要)

平成 28 年 7 月 12 日 内閣府男女共同参画局

1.「APEC 女性と経済フォーラム 2016」について

APEC(アジア太平洋経済協力)では、女性の経済的エンパワーメントを促進するため、閣僚級で構成する「女性と経済に関するハイレベル政策対話 (HLPD)」を含む民間と政府が対話を行う会合として、2011年以降、毎年「APEC女性と経済フォーラム」を開催。

本年の会合はペルー共和国リマ市で開催。ワイタ・ペルー女性弱者省大臣 が議長を務め「グローバル市場における女性の経済的統合への障壁の突破」 をテーマに議論を行った。

2. 日本からの参加者

(政府関係者)

高木 宏壽 内閣府大臣政務官(日本政府代表団長) 政府関係者(内閣府、外務省及び経済産業省)

(民間等)

林 文子氏 横浜市長 (HLPD 及びサイドイベントに参加)

光畑 由佳氏 有限会社モーハウス代表 (女性と経済に関する官民対話 (PPDWE)及びサイドイベントに参加)

3. 各会合の概要

- (1) 女性と経済に関する官民対話(PPDWE)
- ・ワイタ・ペルー女性弱者省大臣や民間セクター(民間企業, 商工会議所等)からの講演、官民の有識者によるパネルディスカッション(中小企業の国際化、金融経済リテラシー等について)を実施。
- ・5つのサブテーマごとに分科会がもたれ、各エコノミーの官民パネリストが登壇し、各エコノミーの代表団が複数の円卓を囲んで討議。我が国からは、「家事支援制度:包摂的な成長のための無償の家事・育児労働に対する認識、削減、再分配」の分科会に光畑氏がスピーカーとして参加。

- (2) 女性と経済に関する政策パートナーシップ(PPWE)
 - ・女性と経済に関する各エコノミーの取組の発表、PPWE プロジェクトの 実施状況の報告、及び女性と経済フォーラム声明案の調整を実施。
- ・各国の報告の中で内閣府から、我が国の女性と経済に関する取組として、 第4次男女共同参画基本計画、女性活躍のための重点方針、女性活躍 推進法や公共調達においてワーク・ライフ・バランス等を推進する企 業を評価する取組、STEM 分野における女性活躍推進の取組等を報告。
- ・その他、我が国が PPWE にて実施予定及び実施中のプロジェクト「2020年までに管理職に占める女性の割合を高めるための取組」(外務省)及び「女性役員登用好事例調査」(経済産業省)について紹介。
- (3) 女性と経済に関するハイレベル政策対話(HLPD)
- ・各エコノミーの閣僚級、ビジネス界の代表が出席し、女性と経済に関する各エコノミーの取組等についての演説が行われた。
- ・林横浜市長による基調講演では、「日本一女性が働きやすい、働きがいのある都市」を目指す横浜の取組等を紹介し、国家、都市、国際機関、企業、NPO等、あらゆる主体が総力を結集すれば女性の経済参画が進展する旨主張された。
- ・高木内閣府大臣政務官は、国内の取組として、第4次男女共同参画基本計画の策定や、女性活躍推進法や公共調達における取組などを報告し、国際的な取組として、国際女性会議「WAW!」の開催、SDGs 策定後初めてのG7サミット開催国として、伊勢志摩サミットと全ての関係閣僚会合で女性の活躍推進に向けたイニシアティブを推進していることなどを報告。
- ・最後に声明が採択された。(声明の構成は以下のとおり)
 - 経済支援制度: 包摂的な成長のための無償の家事・育児労働の認識、 削減、再分配
 - 経済発展の文脈における性別に基づく暴力がもたらすコスト
 - ・女性が主導する中小企業の国際化
 - 資本へのアクセスのための金融・経済リテラシーと包摂
 - ・経済的包摂のための情報リテラシー

4. サイドイベント

- (1) APEC Business Efficiency and Success Target (BEST) AWARD (ビジネスにおける効率性及び成功目標賞)選考会
 - ・APEC 域内における女性の起業の発展に対するマスメディア、実業界及び官界の関心を高めること等を目的として開催されたサイドイベント。 我が国からは、林横浜市長が講演を行い、光畑氏が事業内容等のプレゼンテーションを行った。
- (2) APEC Women in STEM: Expanding Innovation and Opportunity by Strengthening the Presence of Women in Science, Technology, Engineering and Math(女子の STEM 教育)
 - ・女子の STEM 教育の普及・啓蒙の重要性の確認、また STEM 分野で活躍する女性リーダーたちの経験をシェアすることを目的にアメリカ主導で開催されたイベント。パネリストとして Johnson&Johnson Policy Communication Vice President の Ms. Kumar や Intel Strategic Alliances の Ms. Wilson-Body 等 STEM 分野で活躍する女性リーダーが多数出席。

以上